

編集委員会



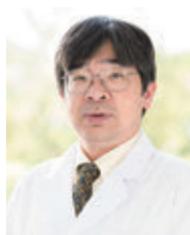
森脇 真一先生



梶本 宜永先生



上杉 康夫先生



萩森 伸一先生



新田 雅彦先生



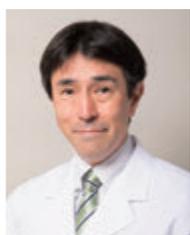
津田 泰宏先生



中野 隆史先生



瀧谷 公隆先生



池田 宗一郎先生



平松 亮先生



岩本 充彦先生

編集後記

今年は残暑がことのほか厳しいようで、日中はまだまだうだるような暑さが続いています。そんな暑さを吹き飛ばしてくれたのが、パリで行われているパラリンピックの日本人選手たちの活躍です。9月8日に閉幕され、金メダルが14個と前回東京大会の13個を上回り、メダル総数は41個と過去最多となりました。平和の祭典としてのオリンピックが行われ先日閉幕し、長く続いているロシアとウクライナの戦争やイスラエル軍とハマスとの戦争が少しでも早く終結して欲しいと願います。

この度、大阪医科薬科大学医師会会報第62号が完成しましたのでお届けいたします。

第62号での座談会のテーマは、「低侵襲血管内治療センター」で、所属している循環器内科、小児科、放射線診断科、消化器内科、脳神経外科・脳血管内治療科それぞれの科での扱っている疾患や実績についての報告がありました。また低侵襲血管内治療センターには専属看護師および専属放射線技師が配置されており、それぞれからの役割や実績についての報告もありました。

「最近の動き」ではがんゲノム医療に関して藤阪教授より当院での現状と今後の課題に関してお示しいただき、「誰一人取り残さないがんゲノム医療」としてDCTのご紹介もありました。

また恒例の「かなり役立つ生涯学習」「ホームページの広場」では毎号内容が充実しており、今回も大変勉強になる内容となっています。

「ここがすごい!我が診療科」、今回は総合診療科、放射線診断・IVR科、麻酔科・ペインクリニックで、各科の特徴やアピールポイントがまとめられています。ぜひ会員ならびに会員外の先生からの患者紹介もお願いできれば幸いです。

最後に大阪府医師会が主催の新研修医ウェルカムパーティーに関して、萩森教授よりご報告があります。当院からも19名の新研修医の参加があったとのことで、今後我が大阪医科薬科大学病院で修練し研鑽を積まれることを望んでおります。以上、編集後記とさせていただきます。

まだまだ残暑が続くことが予想されている中、医師会会員の皆さまのご健勝と益々のご活躍をお祈りしております。

編集委員 平松 亮